

提案提出届

1. 事業名称 : ○○○○○○○○○○○○○○○○○ESCO事業
2. 履行期間 : 令和 年 月 日～令和 年 月 日
3. 提案要請番号 : *

標記事業に関しまして、下記の提案書類を提出いたします。

令和 年 月 日

大阪府知事 様

提出者名（企業名又はグループの代表企業名）：
所在地 *1
商号又は名称 *2
代表者氏名

事務担当責任者氏名
所属 職 名
電 話 番 号
F A X 番 号

記

提案総括表

- ① 設計・施工・監理サービス料積算書
- ② ESCO技術提案書
- ③ 定期点検・計測検証サービス提案書
- ④ 運転管理方針提案書
- ⑤ 緊急時対応方法提案書
- ⑥ 主要機器等の設置箇所図提案書

以上

*1 : 建設業法上の主たる営業所と登記簿上の所在地が異なる場合は、
登記簿上の所在地を（ ）書で上段に記載

*2 : グループで参加の場合は、グループの代表企業名

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇ESCO事業
提案書
(リストから選択)

提出日 令和 年 月 日

提案書(A4版)の体裁

本文

(通し番号)

○○○○○○○○○○○○○○ESCO事業

設計・施工・監理サービス料積算書

(補助金 有 / 無)

工事名称: ○○○○○○○○○○○○○ESCO事業
に係るESCO提案

工事場所: 大阪府○○○市○○○○○

直接工事費（種目別内訳書）（補助金 有 / 無）

全施設				
施設名称	数量	単位	金額(円)	備考
計(税込)				

■補助金について(全施設) (単位:円)

上記合計金額の内 補助金対象経費(税抜)	
補助金対象外経費(税抜)	
補助金見込額(税抜)	
申請する補助金の補助率	

直接工事費（科目別内訳書）（補助金 有 / 無）

〇〇〇（施設名）				
科目名称	数量	単位	金額(円)	備考
工事費	1	式		
設計費	1	式		
監理費	1	式		
認証取得費	1	式		
消費税	1	式		
計				

■補助金について(施設ごと)

(単位:円)

上記合計金額の内	補助金対象経費(税抜)	
	補助金対象外経費(税抜)	
	補助金見込額(税抜)	
	申請する補助金の補助率	

直接工事費（中科目別内訳書）（補助金 有 / 無）

〇〇〇(施設名)					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額(円)	備考
計(税込)					

直接工事費（内訳明細書）（補助金 有 / 無）

〇〇〇(施設名)						
中科目名称	摘要	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
計(税込)						

資金計画表 (補助金: 有/無)

欄は入力不要

1. 事業費の調達に関する考え方

自己資本と外部借入等の金額を記入する。資金調達企業毎の内訳も分かる形で記入すること。

設計・工事費 償還分	円	資金調達企業主体	事業役割	設計役割	建設役割
		自己資本	円	円	円
		外部借入等	円	円	円

2. 外部借入等について

外部借入等について、その内訳、借入条件等を記入すること。資金調達企業毎の内訳も分かる形で記入すること。
資金調達企業主体[]

外部借入等	0	円	民間金融機関※	円
			借入条件 (借入時期、期間、金利、見直時期等)	
			政府系金融機関※	円
			借入条件 (借入時期、期間、金利、見直時期等)	
			その他社債等※	円
			発行条件 (発行時期、償還年限、表面利率等)	

※現在検討している金融機関名あるいは社債内容等について具体的に記入すること
※予定する補助金の有無別に示すこと

3. その他、検討中の資金調達手法

4. 過去の主な借入実績

本件事業において資金調達を予定している企業について、現在借入残高のある長期借入の金額とその借入条件等及び短期資金の借入条件を記入する。

資金調達企業主体[例)事業役割]

民間金融機関		円
借入条件 (借入時期、期間、金利、見直時期等)		
政府系金融機関		円
借入条件 (借入時期、期間、金利、見直時期等)		
その他社債等		円
発行条件 (発行時期、償還年限、表面利率等)		

※金融機関名或いは社債内容等について具体的に記入すること

ESCO技術提案書目次

- 1 技術提案基本方針
- 2 省エネルギー手法
- 3 改修効果の試算

1.技術提案基本方針（補助金 有 / 無）

・提案の基本方針・概要

・本ESCO事業にかかる普及啓発の取り組み

・その他アピールポイント(副次効果等)

注) 枠に納まらない場合は、適宜、行を追加すること。

ただし、A4版3枚以内で、簡潔にまとめること。

本様式は 使用しない

1. 技術提案基本方針

実績を記載
についても記載可

※地方公共団体の省エネ事業について記載(なければ民間の省エネ事業についても記載可)

予定する補助事業名称	
過去採択実績の有無	有 ・ 無

※採択実績が有る場合、以下記入

申請年度		
補助事業名称		
対象施設	(地方公共団体 ・ 民間)	
申請者		
補助金額	円	
補助率		

○補助事業の概要(予算、採択条件、近年動向等)、提案理由について

○補助金見込額、補助対象経費、補助率について

補助金見込額	0 円
補助対象経費	0 円
補助率	0

備考

○採択可能性を高める為の工夫等

注) 枠に納まらない場合は、適宜、行を追加すること。

ただし、A4版3枚以内で、簡潔にまとめること。

1. 技術提案基本方針（補助金 有／無）

・NOx、SOx、ばいじん、騒音等(含 光害)についての環境性への配慮について

[Empty box for technical proposal content]

注) 枠に納まらない場合は、適宜、行を追加すること。

ただし、A4版3枚以内で、簡潔にまとめること。

1.技術提案基本方針（補助金 有／無）

・BEI試算について（BEIの値は小数点第3位以下を切り上げし、小数点第2位までの表示とする）

BEI試算値	

・先端性のある技術や独自性、特殊なノウハウ等について

--

注) 枠に納まらない場合は、適宜、行を追加すること。

ただし、A4版3枚以内（BEI試算根拠資料はこの限りではない）で、簡潔にまとめること。

1.技術提案基本方針（補助金 有／無）

- ・ESCO事業を通じての災害対応について
（提案内容に基づく安全性、信頼性、対応柔軟性について）

注) 枠に納まらない場合は、適宜、行を追加すること。
ただし、A4版3枚以内で、簡潔にまとめること。

1.技術提案基本方針（補助金 有／無）

・ESCO事業の事業実績（本府が過去に公募した以外の案件）

・事業者の実績を踏まえたESCOサービス提供への信頼性について

注) 枠に納まらない場合は、適宜、行を追加すること。

ただし、A4版3枚以内で、簡潔にまとめること。

1.技術提案基本方針（補助金 有／無）

・品質管理について

・工事完了期限について

・設備引渡しへの信頼性について

注) 枠に納まらない場合は、適宜、行を追加すること。

ただし、A4版3枚以内で、簡潔にまとめること。

1.技術提案基本方針（補助金 有/無）

・LED照明への改修について

事業名称 ○○○○○○○○○○○ESCO事業

① 執務環境の確保に関する考え方(照度、グレア、ちらつき等)

② 安全性確保に関する考え方(老朽ソケットの対策、地震時落下、球交換時等感電防止等)

③ 緊急時(故障時、球切れ時等)対応の考え方

④ その他アピールポイント

⑤ 取替え対象の考え方

○取り替え対象の考え方について

○LED取替え本数・台数一覧 ※下表にLED照明への取替え本数・台数を記載のこと

種別		必須箇所		任意箇所		【合計】	
		本数	台数	本数	台数	本数	台数
蛍光灯	直管40W					0	0
	直管20W					0	0
	直管Hf32W					0	0
	コンパ外型					0	0
	その他					0	0
白熱灯						0	0
HID灯						0	0
その他						0	0
【合計】		0	0	0	0	0	0

本様式は 使用しない

直管形LEDランプ仕様報告書

		記入欄	
		内蔵形・別置形(PSEマーク 有・無)	
給電方式(口金片側・口金両端・くぼみ形コンタクト口金)		口金片側・口金両端・くぼみ形コンタクト口金	
寸法(JIS C 7617-2のG13口金直管蛍光ランプ寸法測定位置によるもの)		D: [mm] × A: [mm]	
ランプ保持部口金(G13・GX16t-5・専用口金)		G13・GX16t-5・専用口金	
質量[g](別置形電源の場合、電源部質量は含まない)			[g]
材質(箇所:発光面、非発光面、口金、ピン)及び発光面カバー色合い		発光面材質:	
		非発光面材質:	
		口金材質:	
		ピン材質:	
		目立たない色合い・その他()	
全光束[lm]			[lm]
消費電力[W] (別置形電源の場合、電源部消費電力も別途記載)		ランプ本体 [W] (別置電源部 [W])	
定格電圧[V]			[V]
色温度			[K]
平均演色評価数			[Ra]
リップル率 (JEL801:2010「9. 制御装置の要求事項」に定めるもの)			
ランプ配光は、下方立体角120° の範囲に70%を超えて光束を集中させないこと。 (JEL801:2010「6. ランプの性能要求事項」に定めるもの)		適合 ・ 不適合	
1/2照度角[°]			[°]
寿命[時間]			[時間]
使用可能周囲温度[°C](下限値及び上限値を記載)		から	[°C]
ランプ本体は、周囲温度差50K(絶対温度)における熱収縮変化は±2.0mm以下であり、自重によるたわみは中央部で10mm以下とする基準を満たすこと。 (JEL801:2010「5. ランプの安全性要求事項」に定めるもの)		適合 ・ 不適合	
絶縁抵抗及び耐電圧はクラス1に準拠すること。 (JIS C 8105-1「第10章 絶縁抵抗、耐電圧、接触電流及び保護電流導体 10.2絶縁抵抗及び耐電圧」に定めるもの)		適合 ・ 不適合	
高調波はクラスCの基準を満たすこと。 (JIS C 61000-3-2に定めるもの)		適合 ・ 不適合	
電磁波雑音は、「電気用品の技術基準の解釈」の「〔附属の表の2〕電気用品の雑音の強さの測定方法」の「第7章 照明器具等」の基準を満たすこと。		適合 ・ 不適合	
電磁波雑音は、国際無線障害特別委員会CISPR15で定める「蛍光ランプを使用する蛍光灯器具」の基準を満たすこと。		適合 ・ 不適合	
生産物賠償責任保険証券写しの任意提出		提出可能 ・ 提出不可能	
パテント説明書の提出		提出可能 ・ 提出不可能	
LED照明官庁納入実績の任意報告 (ここで言う官庁には、地方行政法人、地方独立行政法人、国立大学法人、公立大学法人を含むものとする。)		品名:	
		品番:	
		数量:	
		時期:	
		施設名: 設置場所:	

注記

- 承認図、カタログ等を併せて添付してください。
- 提出可能であれば、各項目の試験成績書(自社もしくは第三者機関によるもの)を併せて提出してください。
- 別紙2_照明改修仕様書により計算した照度計算書を併せて提出してください。

照明改修仕様報告書

様式10-2-10

No	器具名 (別紙-4より)	改修方法	光源	消費電力 [W]	定格寿命 [時間]	全光束 [lm]	色温度 [K]	大きさ [mm]	質量 [g]	口金	その他 (自由記入欄)
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											

【注記】

1. 直管形LEDランプの仕様については、様式10-2-9を使用してください。
2. 「改修方法」の入力については、リストより選択してください。リストに該当するものがない場合は、「その他」を選択し、「その他(自由記入欄)」に改修方法を明記してください。
3. 「光源」の入力については、リストより「LED」または「その他」を選択してください。
4. 記入欄が足りない場合は、この様式を複数使用し、「No」を連番にしてください。
5. 承認図、カタログ等を併せて添付してください。
6. 提出可能であれば、各項目の試験成績書(自社もしくは第三者機関によるもの)を併せて提出してください。
7. 別紙2.照明改修仕様書により計算した照度計算書を併せて提出してください。

2. 省エネルギー手法

様式10-3-1

【施設名： 】

■省エネルギー対策
(NO.)

設備項目	<input type="checkbox"/> 建物 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 空調 <input type="checkbox"/> 衛生 <input type="checkbox"/>			
内容				
仕様	改修前	改修後		

(NO.)

設備項目	<input type="checkbox"/> 建物 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 空調 <input type="checkbox"/> 衛生 <input type="checkbox"/>			
内容				
仕様	改修前	改修後		

(NO.)

設備項目	<input type="checkbox"/> 建物 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 空調 <input type="checkbox"/> 衛生 <input type="checkbox"/>			
内容				
仕様	改修前	改修後		

再生可能エネルギー設備に係る省エネルギー手法

【施設名： 】

■ 再生可能エネルギー設備導入に係る固定価格買取制度(FIT)等の活用

固定価格買取制度(FIT)等の活用	活用する ・ 活用しない
-------------------	--------------

■ 再生可能エネルギー設備 (施設毎で一つの省エネルギー対策毎に本シート一枚を使用する)

設備	
項目	
内容	
仕様	

■ 発電量

項目	年間発電量(kWh)	算定基準

■ 府の定める標準基礎工法等(府の標準基礎工法又は他自治体で施工実績があるもの)

基礎メーカー名	形式	他の自治体での施工実績	備考
			※府の定める標準基礎工法の場合は、他自治体での施工実績欄に「府標準基礎工法」と明記して下さい。

■ 自家消費量(エネルギー削減量)

項目	電気 [kWh]	算定基準
①改修前(基準年)		
②改修後		
自家消費量(エネルギー削減量) ①-②		

■ 余剰電力量等

項目	余剰電力量 (売電量:kWh)	売電単価 (円/kWh(税込))	府の収入見込み額 (円/年間)	算定基準

■ 太陽光発電設備に係る行政財産使用料 提案額(円/年・㎡)

項目	行政財産使用料提案額(円/年・㎡)(税別)	算定基準
行政財産使用料		行政財産使用料の単価については、特記募集要項「15提案書作成時の行政財産使用料の単価」による

3. 改修効果の試算(補助金 有/無)(税込)

様式10-4

■省エネルギー手法導入効果

改修項目	改修費	光熱水費削減額	単純回収年数	光熱水費削減率	1次エネルギー消費量削減量	省エネ率	CO ₂ 削減量	CO ₂ 削減率	電気需要平準化時間帯の電力削減量	ピーク対策効果率	
番号	改修内容	[円]	[円/年]	[年]	[%]	[MJ/年]	[%]	[kg-CO ₂ /年]	[%]	[kWh/年]	[%]
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
合計		0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	0	#DIV/0!	0	#DIV/0!	0	#DIV/0!

※ピーク対策効果率とは、電気需用平準化時間帯における電力使用量の削減率をいう。電気需要平準化時間帯とは夏季(7月~9月)および冬季(12月~3月)の8時~22時までの時間帯を指す。

欄に入力すること

■換算係数

種別	一次エネルギー換算	CO ₂ 排出係数
電気(昼間)	MJ/kWh	kg-CO ₂ /kWh
電気(夜間)	MJ/kWh	kg-CO ₂ /kWh(火力平均)
ガス(13A)	MJ/Nm ³	kg-CO ₂ /Nm ³
上水	-	kg-CO ₂ /m ³
下水	-	kg-CO ₂ /m ³
重油A	GJ/kl	kg-CO ₂ /l
灯油	GJ/kl	kg-CO ₂ /l

■光熱水費等削減保証

①光熱水費削減額 [円/年]	0
②機器点検費削減額 [円/年]	0
③光熱水費等削減予定額 [円/年] (①+②)	0
④削減保証率 [%] (⑤/③)	#DIV/0!
⑤削減保証額 [円/年] (③×④)	

※削減保証率は70%以上とすること

■ベースライン

光熱水費 [円/年]	
一次エネルギー消費量 [MJ/年]	
CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂ /年]	
電気需要平準化時間帯の電力量 [kWh/年]	

■指定熱源機器更新による機器点検費削減額

機器点検費削減額 [円/年]	
----------------	--

※指定熱源機器の更新がある場合のみ、特記ESCO提案募集要項に示す額を記入のこと

■改修による光熱水費削減の基本データ

改修項目番号	各項目	改修前						改修後						各削減量	電気需要平準化時間帯の電力量[kWh]		
		電気(昼間)	電気(夜間)	ガス	重油A	灯油	水道水	合計	電気(昼間)	電気(夜間)	ガス	重油A	灯油			水道水	合計
1	光熱水費 [円/年]							0								0	(改修前)
	消費量 [kWh, kWh, Nm ³ , kl, m ³]							-								-	(改修前)
	1次エネルギー消費量 [MJ/年]							0								0	(改修後)
	CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂ /年]							0								0	(改修後)
2	光熱水費 [円/年]							0								0	(改修前)
	消費量 [kWh, kWh, Nm ³ , kl, m ³]							-								-	(改修前)
	1次エネルギー消費量 [MJ/年]							0								0	(改修後)
	CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂ /年]							0								0	(改修後)
3	光熱水費 [円/年]							0								0	(改修前)
	消費量 [kWh, kWh, Nm ³ , kl, m ³]							-								-	(改修前)
	1次エネルギー消費量 [MJ/年]							0								0	(改修後)
	CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂ /年]							0								0	(改修後)
4	光熱水費 [円/年]							0								0	(改修前)
	消費量 [kWh, kWh, Nm ³ , kl, m ³]							-								-	(改修前)
	1次エネルギー消費量 [MJ/年]							0								0	(改修後)
	CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂ /年]							0								0	(改修後)
5	光熱水費 [円/年]							0								0	(改修前)
	消費量 [kWh, kWh, Nm ³ , kl, m ³]							-								-	(改修前)
	1次エネルギー消費量 [MJ/年]							0								0	(改修後)
	CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂ /年]							0								0	(改修後)
6	光熱水費 [円/年]							0								0	(改修前)
	消費量 [kWh, kWh, Nm ³ , kl, m ³]							-								-	(改修前)
	1次エネルギー消費量 [MJ/年]							0								0	(改修後)
	CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂ /年]							0								0	(改修後)
7	光熱水費 [円/年]							0								0	(改修前)
	消費量 [kWh, kWh, Nm ³ , kl, m ³]							-								-	(改修前)
	1次エネルギー消費量 [MJ/年]							0								0	(改修後)
	CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂ /年]							0								0	(改修後)
8	光熱水費 [円/年]							0								0	(改修前)
	消費量 [kWh, kWh, Nm ³ , kl, m ³]							-								-	(改修前)
	1次エネルギー消費量 [MJ/年]							0								0	(改修後)
	CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂ /年]							0								0	(改修後)
9	光熱水費 [円/年]							0								0	(改修前)
	消費量 [kWh, kWh, Nm ³ , kl, m ³]							-								-	(改修前)
	1次エネルギー消費量 [MJ/年]							0								0	(改修後)
	CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂ /年]							0								0	(改修後)
10	光熱水費 [円/年]							0								0	(改修前)
	消費量 [kWh, kWh, Nm ³ , kl, m ³]							-								-	(改修前)
	1次エネルギー消費量 [MJ/年]							0								0	(改修後)
	CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂ /年]							0								0	(改修後)
合計	光熱水費 [円/年]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(改修前)
	消費量 [kWh, kWh, Nm ³ , kl, m ³]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	(改修前)
	1次エネルギー消費量 [MJ/年]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(改修後)
	CO ₂ 排出量 [kg-CO ₂ /年]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(改修後)

定期点検・計測検証サービス提案書(補助金: 有/無)

① 内容

ESCO設備の維持管理業務に関する計画を示す。

また、ESCO設備に関する維持管理費用は全てESCO事業者の負担とする。

書式の仕様は、原則A4縦（枚数は自由）

② 維持管理費見積書（税込）

項目	金額 [円/年]	備考
ESCO設備設備定期点検費	#VALUE!	
省エネルギー効果計測・検証費	0	
消費税相当額		
合計		

注1) 毎年かかる経費を記入すること

注2) その他の様式と関連のある項目の数値については整合を図ること

③ その他特記事項

維持管理業務を行う上で、コスト削減及びサービス水準の向上等の視点で、工夫している点があれば記載する。

書式の仕様は原則A4縦（1枚程度）とする。

ESCO設備定期点検提案書

①定期点検費見積書

(消費税込)

項 目	金 額 [千円/年]
合 計	

* 施設毎に作成する様式11-1-2における定期点検見積書の各項目毎の金額の合計を記載すること。

計測・検証方法提案書（補助金：有／無）

① 省エネルギー効果の測定・検証方法

改修項目	省エネルギー効果の測定・検証方法

② 計測・検証費見積書（税込）

項目	金額 [円/年]	備考
合計		

※（参考）計測機器設置費（税込）

項目	数量	単価 [円]	金額 [円]	備考
合計	—	—	0	

③ その他特記事項

計測・検証業務を行う上で、コスト削減及びサービス水準の向上等の視点で、工夫している点があれば記載する。

書式の仕様は原則A4縦（1枚程度）とする。

運転管理指針提案書（補助金：有／無）

① 内容

ESCO設備及び本府の既存設備に関する適切な運転管理指針（案）を示す。

書式の仕様は、原則A4縦（枚数は自由）

② 運転管理費見積書（税込）

項目	金額 [円/年]	備考
合計	#REF!	

注1) 毎年かかる経費を記入すること

注2) その他の様式と関連のある項目の数値については整合を図ること

③ その他特記事項

運転管理業務を行う上で、コスト削減及びサービス水準の向上等の視点で、工夫している点があれば記載する。

書式の仕様は原則A4縦（1枚程度）とする。

緊急時対応方法提案書（補助金：有／無）

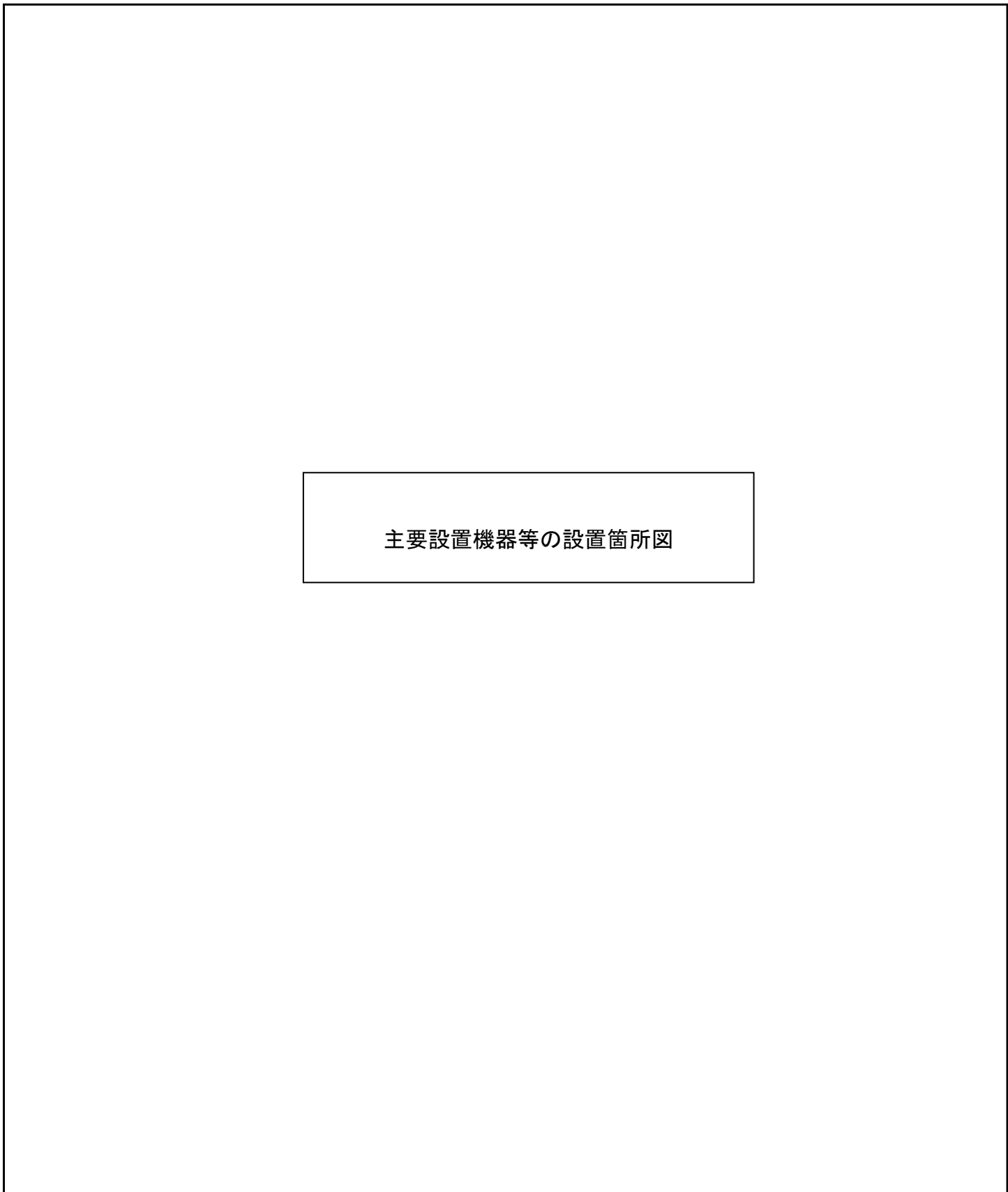
緊急時対応方法についての考え方を示す。

書式の仕様は、原則A4縦（枚数は自由）

主要機器等の設置箇所図提案書（補助金：有／無）

提案するESCO設備等の設置箇所図を示す。

書式の仕様は自由。



主要設置機器等の設置箇所図

提案総括表（金額は消費税を含む）

【西大阪治水事務所】

（本提案総括表に記載された内容については、後日公表されることがありますので、ご了承下さい。）

	失格条件	記入欄	参照資料
(1)	指定された設備の改修工事提案	*	様式9,14
(2)	対象施設の運営・業務への支障	*	様式14
(3)	提案の安全性・信頼性・災害時等を含む緊急対応策	*	様式13
(4)	ESCOサービス料算出の妥当性	*	様式9,11

	評価項目	記入欄	参照資料
(1)	省エネルギー率	#DIV/0! %	様式10-4
(2)	より上位のZEBの達成見込み(BEI試算値)		様式10-2-4
(3)	CO ₂ 削減率	#DIV/0! %	様式10-4
	CO ₂ 削減量	#VALUE! kg-CO ₂ /年	
(4)	光熱水費削減保証額	#VALUE! 円/年	様式10-4
		(円/15年)	
(5)	設計・施工・監理サービス料	円	様式9
(6)	定期点検・計測検証サービス料	0 円	様式11
		(0 円/3年)	
(7)	資金調達計画	自己資金・借入	様式9-6
		(金利: %)	
	経営状況	(借入先:)	(経営事項審査)
(8)	既設機器の更新に係る積極性があること 提案項目（具体的な導入手法項目） (必須箇所以外)		
		既設機器の更新に係る積極性	*
(9)	技術・提案に具体性・妥当性があること(LED照明以外) 提案項目（具体的な省エネルギー導入手法項目） (LED照明以外)		様式10-3-1
		具体性・妥当性	
(10)	更新必須対象以外のLED照明への改修台数	台	様式10-2-8
(11)	更新必須対象以外のLED照明器具への更新積極性 提案項目（具体的な省エネルギー導入手法項目） (LED照明)		様式10-2-8～10 様式10-4
		具体性・妥当性・良好な執務環境の確保	
(12)	太陽光パネルの設置に係る配慮があること		
(13)	NO _x 、SO _x 、ばいじん、騒音(含 光害)等の環境性への配慮	*	様式10-2-3
(14)	先端性のある技術や独自性、特殊なノウハウ	*	様式10-2-4
(15)	設備定期点検、計測・検証方法、運転管理指針の具体性・妥当性	*	様式11～12
(16)	ESCO事業を通じて災害対応についての提案について	*	様式10-2-5
(17)	本府へのESCOサービス提供への信頼性	*	様式10-2-6
(18)	品質管理、工事完了期限、設備引き渡しへの信頼性	*	様式10-2-7
(19)	本ESCO事業の普及啓発にかかる配慮	*	様式10-2-1
(20)	提案のバランス	*	様式9～14

確認事項	
・補助金の額	円

*は応募者では記入しないこと

本様式は 使用しない

ビス料構成表 (金額は消費税を含む)

様式16

単位:千円

		〇〇〇(施設名)		
本府が指定する 改修範囲における 設計・施工・監理 サービス料 (補助対象経費)	(工事種目)			
	空調			
	電気			
	～			
	設計費			
	監理費			
	小計			
	(うち補助金額)			
合計(a)				
(うち補助金額)				
本府が指定する 改修範囲における 設計・施工・監理 サービス料 (補助対象外経費)	(工事種目)			
	空調			
	衛生			
	電気			
	建築			
	～			
	設計費			
	監理費			
小計				
合計(b)				
指定部分を除く 改修範囲における 設計・施工・監理 サービス料 (補助対象経費)	(工事種目)			
	空調			
	衛生			
	電気			
	建築			
	～			
	設計費			
	監理費			
小計				
(うち補助金額)				
合計(c)				
(うち補助金額)				
指定部分を除く 改修範囲における 設計・施工・監理 サービス料 (補助対象外経費)	(工事種目)			
	空調			
	衛生			
	電気			
	建築			
	～			
	設計費			
	監理費			
小計				
合計(d)				
全体	施設合計(a+b+c+d)			
	(うち補助金額)			
設計・施工・監理サービス料(補助金含む)【A】				
定期点検・計測検証サービス料	年間	小計		
		合計		
	15年間	小計		
		合計【B】		
ESCOサービス料(総合計)【A+B】				

